



記：安藤

子どもたちは水遊びやプールに入れることを喜び、楽しい時間を過ごしています。甲ノ原保育園には様々な生き物(金魚・ザリガニ・カタツムリなど)がいます。以前より育てていた『カブトムシ』も幼虫から成虫になりました。かごの中にある『カブトムシ』がゼリーを食べていたり、木の上を歩いている様子を興味を持ち、のぞき込む姿が見られるようになりました。生き物がどのように育っていくのかを身近で観察しながら過ごせることはとても貴重なことと思います。今回は園内で飼育している生き物たちを紹介したいと思います。

【金魚】2階のベランダに大きな水槽があり、4匹の金魚が元気に泳いでいます。名前は子どもたちと一緒に考えました。ご飯(エサ)を食べさせてあげるのを子どもたちは喜んで行っています。



【ザリガニ】園内のいくつかの場所にある水槽のなかにザリガニがいます。ハサミやヒゲをどのようにして動かしているのかなど子どもたちは観察しています。



【カブトムシ】成虫になった『カブトムシ』美味しそうにご飯のゼリーを食べたり、木の上を散歩しています。



【野菜】園庭の畑では夏野菜を中心に栽培を行っています。『きゅうり、トマト、なす』など次々と育ち大豊作です。収穫した野菜は子どもたちの前でクッキングをして美味しく食べています。



甲ノ原保育園には他にも様々な自然があり、子どもたちは昆虫採取も楽しんでます。8月の「青空保育」はお休みとさせていただきますが、園庭開放は引き続きご利用いただけます。虫を見つけたり畑や金魚をご覧いただくのも楽しいと思いますので是非、遊びにいらしてください。お待ちしております。